

経済学部カリキュラムマップ

現代経済学科

養成する力	細目	1 年	2 年	3 年	4 年	対応するディプロマポリシー
1：経済的な問題を解決する力	1-1：理論経済	経済学	ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ マクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅱ 経済思想史	ミクロ・マクロ経済学演習 公共経済学 国際政治経済学Ⅰ 国際政治経済学Ⅱ 行動経済学 産業組織論 国際経済学Ⅰ 国際経済学Ⅱ		DP1 DP2
	1-2：経済史	経済史	西洋経済史 日本経済史 アジア経済史	経済学史 現代経済学説		DP1 DP2
2：専門分野における知識	2-1：地域経済系	経済学の視点を学ぶ ※広く経済学の知見を学ぶ科目と接続 様々な科目と接続	地域政策論入門	地域経済論Ⅰ 地域経済論Ⅱ アジア経済論 経済地理学 都市経済学		DP2 DP4
	2-2：政策系		日本経済概論 現代経済事情 経済政策Ⅰ 経済政策Ⅱ 社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ	財政学Ⅰ 租税論 社会政策 開発途上国論 地方財政論 自治体の業務を学ぶ 環境経済学 福祉社会論		DP2
	2-3：金融系		ファイナンス入門 金融論 ファイナンス論 資産運用論 証券市場論	証券投資論 国際金融論		DP2
3：分析及び課題解決力	3-1：統計・分析系	情報リテラシー データサイエンス入門 統計学基礎 ICT活用と地域課題解決	経済統計 中級統計学	計量統計学		DP2
	3-2：課題解決	教養ゼミ	地域ゼミⅠ 地域ゼミⅡ	専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 地域政策論演習		DP2 DP3 DP4
現代経済学科のディプロマポリシー		DP1：【知識及び技能】経済学の理論や経済政策、制度、歴史について深い知識を有し、現代社会・経済の仕組みやその変化の過程を理解し、説明することができる。 DP2：【思考力・判断力・表現力等】地域社会をはじめとする現代社会における経済的な課題を発見し、その課題を解決するための適切な手段について経済学の理論や分析手法、これまで実際に起きた事例を踏まえて比較・考察することができる。 DP3：【主体性・多様性・協調性】各自の特性や状況を踏まえ、組織における課題解決のためにリーダーシップを発揮し主体的に考え、動くことができ、他者と連携・協同して必要な社会・経済情報を収集・分析することができる。 DP4：【地域貢献】グローバルな視野をもって地域を見つめ、地域の持続的な発展に貢献しようとする高い意欲がある。				

【留意事項】 ※年度により科目名・開講要件が異なる場合があります。 ※一部未開講の科目も含みます。			
直接的な関連性	必修科目	選択必修科目	基礎科目
間接的な関連性			応用科目
			発展科目
			総合科目

ビジネス戦略学科 経営コース／ビジネス戦略コース

養成する力	1 年	2 年	3 年	4 年	対応するディプロマポリシー
1：経営に関する理論や制度を理解し応用する力	経済学 企業概論 経営学総論 コンテンツビジネス入門Ⅰ 経営管理論 マーケティング論Ⅰ	中小企業論 アントレプレナーシップ入門 経営組織論Ⅰ 経営組織論Ⅱ 経営戦略論Ⅰ 経営戦略論Ⅱ マーケティング論Ⅱ マーケティング・リサーチ 商業学 地域研究	アントレプレナーシップ演習 財務管理論入門 財務管理論 人的組織論 マーケティング戦略実習 消費者行動論 流通論		DP1 DP2 DP3
2：データの収集・分析方法を習得し経営行動を理解し問題を発見・解決する力	簿記初級 簿記中級	原価計算論 経営情報論 財務会計論 管理工学	簿記上級 英文簿記 税務会計論		DP1 DP2 DP3
3：地理的（グローバル・ローカル）・歴史的視点から幅広い問題を発見・解決できる力		経営史Ⅰ 経営史Ⅱ 外国書購読 国際ビジネス特論Ⅰ 国際ビジネス特論Ⅱ	グローバルビジネス論 アジアビジネス論 国際マーケティング論 グローバル企業分析 地域ビジネス論		DP1 DP2 DP3
4：論理的な問題解決力	教養ゼミ	地域ゼミⅠ 地域ゼミⅡ	専門ゼミⅠ	専門ゼミⅡ	DP1 DP2 DP3 DP4

ビジネス戦略学科 知財開発コース

養成する力	細目	1 年	2 年	3 年	4 年	対応するディプロマポリシー
1：コンテンツビジネスの現状や変化・問題を把握し理解する力	1-1：コンテンツ理論	現代マンガ・アニメ論・基礎 コンテンツビジネス入門 知的財産入門	現代マンガ・アニメ論・応用Ⅰ 現代マンガ・アニメ論・応用Ⅱ エンターテインメントビジネス論	エンターテインメント産業論		DP1
	2-1：映像系	映像文化論	シナリオ論Ⅰ シナリオ論Ⅱ 映像表現技法Ⅰ	映像表現技法Ⅱ		DP1 DP2
	2-2：CG系	CG入門Ⅰ CG入門Ⅱ	3D表現手法Ⅰ 3D表現手法Ⅱ	3DCG制作演習Ⅰ 3DCG制作演習Ⅱ		
	2-3：アニメーション系	アニメーション基礎原理	アニメーション制作演習Ⅰ アニメーション制作演習Ⅱ			
	2-4：デザイン系	デザイン入門Ⅰ デザイン入門Ⅱ	グラフィックデザインⅠ グラフィックデザインⅡ	キャラクターデザイン		
2-5：音楽系		サウンドデザインⅠ サウンドデザインⅡ				
2：コンテンツ制作に必要な技術・知識	3-1：美術系	イメージ表現・基礎	イメージ表現・応用Ⅰ イメージ表現・応用Ⅱ			DP3 DP4
	3-2：映像系	映画制作実習	映像制作演習Ⅰ	映像制作演習Ⅱ		
	3-3：アニメーション系			アニメーション制作演習		
	3-4：企画系		企画立案・プランニング			
	3-5：課題解決系			専門ゼミⅠ	専門ゼミⅡ	
知財開発コースのディプロマポリシー		DP1：【知識及び技能】コンテンツビジネスにおける知識や専門的技術を幅広く体系的に理解し、活用する事ができる。 DP2：【思考力・判断力・表現力等】身に付けた知識・技術を用い、論理的思考に基づいた自己表現を行い、様々な問題を解決する事ができる。 DP3：【主体性・多様性・協調性】多様化する社会の諸問題に常に興味を持ち続け、豊かな想像力を持って他者と連携し、積極的に解決に導く事ができる。 DP4：【地域貢献】グローバルな視野をもって地域を見つめ、地域の持続的な発展に貢献しようとする高い意欲がある。				

【留意事項】 ※年度により科目名・開講要件が異なる場合があります。 ※一部未開講の科目も含みます。			
直接的な関連性	必修科目	選択必修科目	基礎科目
間接的な関連性			応用科目
			発展科目
			総合科目

ビジネス戦略学科 スポーツマネジメントコース

養成する力	細目	1 年	2 年	3 年	4 年	対応するディプロマポリシー
1： スポーツ科学の知見を応用し、スポーツ・健康関連分野（企業・行政・団体）に内在する問題を正しく理解する力	1-1： スポーツ科学に関する知識の習得と活用	スポーツ心理学 体育原理	スポーツバイオメカニクス スポーツ栄養学 コンディショニング論 コンディショニング演習 スポーツ運動学			DP1 DP2 DP3
2： スポーツ・健康分野に内在する問題にスポーツマネジメントの理論を軸に、解決の為の方策を検討する力	2-1： 個々人の心身の状態に適した安全かつ効果的な運動プログラムの計画立案力	健康管理概論 体力トレーニング論	パラスポーツ論Ⅰ	パラスポーツ論Ⅱ		DP1
	2-2： 関連他職種との連携を図るための多様な知識	スポーツ社会学	スポーツマネジメントⅠ スポーツマネジメントⅡ スポーツ行政学	地域スポーツ経営論Ⅰ 地域スポーツ経営論Ⅱ スポーツ産業論	スポーツマネジメント演習	DP1 DP2 DP3 DP4
3： スポーツ・健康関連分野（企業・行政・団体）に内在する問題に対して複合的かつ専門的な知識及び技能をもって対処する力	3-1： 医学的基礎知識に基づいた運動指導の知識	解剖学 生理学 スポーツ医学	機能解剖学Ⅰ 機能解剖学Ⅱ 運動生理学 救急処置法 人体の構造と機能及び疾病Ⅰ 人体の構造と機能及び疾病Ⅱ	健康医学 運動処方		DP3
	3-2： スポーツ・健康関連分野に内在する問題に対し、複合的・専門的な知識・技能により対処する力	水中運動 海上スポーツ実習	体力測定と評価 レクリエーション 陸上運動Ⅰ エアロビックス運動	健康産業施設実習		DP3 DP4
スポーツマネジメントコースのディプロマポリシー		DP1：【知識及び技能】スポーツ・健康関連分野（企業・行政・団体）において、自らの技能向上を行い、活躍することができる。 DP2：【思考力・判断力・表現力等】スポーツ・健康関連分野（企業・行政・団体）に内在する多様な課題を自ら発見・分析し、スポーツマネジメントの理論から課題解決に必要な選択・判断を行うことができる。 DP3：【主体性・多様性・協調性】スポーツやビジネスに関する「人」の多様性を理解し、スポーツで陶冶された人格と資質を活かしたリーダーシップによって、主体的かつ協同的に行動することができる。 DP4：【地域貢献】グローバルな視野をもって地域を見つめ、広く豊かな教養と高いEQを活かしたアクティブ・ラーナーとして、地域の持続的な発展に貢献できる。				

【留意事項】 ※年度により科目名・開講要件が異なる場合があります。 ※一部未開講の科目も含まれます。			
————— 直接的な関連性	必修科目	選択必修科目	基礎科目
----- 間接的な関連性			応用科目
			発展科目
			総合科目